
世界に一人だけの男

のみのみの

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

世界に一人だけの男

【コード】

N0926I

【作者名】

のみのみの

【あらすじ】

遠い遠い未来。X染色体の複製の乱れがはつきりと確認できるようになった時代についてのちょっとした思い付き短篇。

ずっと先の未来。

以前は活発だった宇宙開発も、ここ数百年は進んでいない。

理由は財政や政治的なものが大きいのだろうが、他に挙げるとすれば人手不足だ。正確には人口爆発的減少現象だ。ちなみにダジャレではない。

もちろん、地球上にはまだ人はいるが、その数を急速に減らしている。

その理由。

単純だ。男子の出生率の著しい低下、また中性と呼ばれる生殖器が衰退した、あるいは消失した、有体に言ってしまうば子どもを作れない人種が生まれてきたことだ。更に、産まれてくる男もほとんどが女々しく、宇宙環境に長期間耐え得るとは到底思えなかった。

その内、この宇宙開発事業は中止され、反対に人口安定化計画が開始された。

受精卵のDNAを操作して強制的に中性の者を男性に変えることで、男の出生率を戻そうとした。あるいは、冷凍されている精子を選別して、男子が産まれるようにする。または、卵子に今までは禁止されていた人工精子を受精させる。などなど。

だが男子の出生率は依然として低くなっていった。

いくら男子が産まれるようにしても、その子どもは永久の昔から定められていたかのように中性、まれに女性になった。

女帝国家。

そんな事を叫ぶ人も発生したが、それもほんの僅か。子どもが出来なければ、何も人類になす事はできない。これは自然の摂理。

もしかしたら人類が何度も経験した事なのかもしれない。

旧約聖書の最初に出てくる『人』はそのうちアダムと名付けられ

た。

人類の終焉を控えた今、最後の『人』となった彼は彼本来の名前が捨てられ、アダムと呼ばれるようになった。

彼の容姿は全く女々しくなく、まるで窮地を救う救世主のように逞しかった。

実しやかに流れる噂。彼と交われば男が産まれる。

政府は彼に命じた。

だが、彼は正常な感覚を持ち合わせてはいなかった。

快樂を得られない彼は、ただその命令は苦痛でしかなかった。だが政府は男が産まれないために彼に更なる苦痛を強いた。

自己満足でしかない女達を見る都度に、自分の存在意義が分からなくなる。

世界はこうやって終焉を迎える。

人間原理。人間がいるから世界がそこに有る。人間がいなくなれば、世界は無くなる。

彼はその終焉を選んだ。

世界が神の箱庭ならば、この自分の行動も一つの選択でしか無くなるだろう。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0926i/>

世界に一人だけの男

2010年10月21日22時52分発行